

おめがた/コミュニティだより

第四十七号

発行 御幸コミュニティ広報情報部
御幸地区コミュニティセンター
住所 亀山市東御幸町二〇一三
電話・FAX 83-1-2322

御幸地区敬老会開催

福祉環境部 長谷川寛四

今年も敬老会が九月十二日(土)に催されました。今年も33名の方に元気に参加して頂きました。来年の敬老会にも今年参加して頂いた方全員そろって参加して頂けることを願っています。ただ、例年のことですが男性の参加者は一割強と少ない状態です。来年は男性の方も奮ってご参加ください。また、来賓の方は市長や県会議員様をはじめとして多数ご参加頂きました。

(御幸地区の住民のうち65歳以上の割合は約23%で亀山市全体の平均とほぼ同じです。)

(参加者の感想)

◎敬老会に参加して

亀井高子

残暑厳しい日の午後、地区の敬老会に参加させていただきました。会場は賑やかに和気藹藹の話に花が咲いていました。最初は「記念事業」の始まりです。男性の方ばかりで文化等「華音流」の演奏でした。優雅な音色で「紅葉」が奏でられいつしか口遊んでいました。後の二曲もとても楽しく会場の皆様も一緒に歌って、囃子したり歌ったり素敵に笑顔で童心に還ったと思います。

次は、切磋亭琢磨先生が講座に上げられ、昔噺あり頓知あり、また、会場のみなどと楽しめる遊びもあり和やかな雰囲気でした。

このように出演者と会場のみなどと一緒になって楽しい事も嬉しい事が出来ると言っているのは、脳の活性化に「+」プラス「-」になると思います。明日への活力に繋がりたいと思いました。

◎笑顔

落合恭子

今年も、コミュニティの敬老会に出席させてもらいました。例年通り、受付をして会場へ入りました。

時間が来て、司会の方の進行で順調に進み、コミュニティ会長、市長、県議員の方々の挨拶と祝辞を頂戴いたしました。

会場でも男性は女性の十分の一程でしたが、県でも国でも女性が圧倒的に多いそうで何か複雑な気持ちです。筆と落語を聞かせて頂きました。落語は話の中にクイズを取り入れた話に会場は引き込まれました。また、切磋亭琢磨さんのお弟子のくみさんのお話は、私たちの年代に考え、現代っ子の考えが的確にとらえられていて、興味を持ちました。今回、私が一番に残ったことは、久しぶりにお会いした林さんと小林さんの笑顔でした。すごくいい表情の素晴らしい笑顔でした。私もこうありたいと思いました。

こないない出会いも、お世話して下さる皆さまのおかげだと深く感謝しています。有難うございました。



ふれあい小旅行開催 十一月一日(日)

レクリエーション・体育部長 小林 研二

八丁味噌の卿カクキューに到着したときは、穏やかな秋晴れになりました。岡崎城より八丁(約870m)離れた八丁村(現八帖町)で主に作られたことから「八丁味噌」と呼ばれるようになったそうです。大きな木桶の中は大豆六トン、重しの石は三トンであることを知りました。

岡崎では名高い釜揚げうどんの老舗で昼食をとり、岡崎公園へ向かいました。

家康(幼名、竹千代)が出生した岡崎城は、家康没四百年

祭で賑わい、様々なイベントが行われていました。記念写真を撮った後、公園内を自由散策しました。

バスで十分ほどの距離にある松平家・徳川家の菩提樹として名高い大樹寺では、境内から山門、総門を通して、その真中に岡崎城をくつきりと眺めることができました。この寺の十六代の住職登善上人は、この地で自書しようと覚悟した家康を「厭離穢土・欣求浄土」(おんりえと・こんぐじょうと)「戦国乱世を任みよい浄土にするのがお前の役目」と訓し、悩める家康を翻意させました。家康はこの八文字を終生座右の銘としました。最後に家康の遺言によって安置された徳川家歴代將軍の等身大の位牌を拝観し、徳川時代二百六十五年に思いを馳せました。「オカザエモン」のキャラクタ―で有名な岡崎市を後にし、一路亀山に向かいました。



十一月一日(日) 四十一名が参加したふれあい小旅行を、無事終えることができました。みなさんお疲れ様でした。来年も行きましょう。

(参加者の感想)

◎ふれあい小旅行に参加して

吉田 絹子

亀山文化会館 亀山駅前乗車 八時三〇分 出発致しました。

皆様おはようございます。一日よろしくお願ひいたします。私にとって初めての小旅行ふれあいの場となりました。

八丁味噌蔵 岡崎城 大樹寺 等々何度か見慣れた景色のはずなのに今日は特に新鮮な気持ちで楽しく見学することができました。新しい大発見は、大樹寺の山門から眺めた岡崎城の景色がとても素晴らしく思いました。

最後に昼食、とても美味しかったです。多くのお友達に会えたこと、役員の方達のすばらしいお世

話、大変な事だったと思います。本当に皆様 有難うございました。

◎みゆきのふれあい旅行

四年生 伊東 未紗

私はみゆきのふれあい旅行に行きました。一番最初に行ったのは、かく久という、みそを作っている工場に行きました。みそのにおいがただよっていました。みそ汁、みそのソフトクリームがおいしかったです。

私が一番楽しかった所は、大しよう寺です。その寺は、徳川家のいはいがたくさんある所でした。昔のいはいの大きさは、身長の高さと初めて知りました。いはいがとても低いものがあって昔の人は、身長が低いんだなあと思いました。ふだんは、お話をあまりしないおじいちゃんやおばあちゃんとお話して私は、みゆきのふれあい旅行に行って、とても良かったなあと思いました。まだ行きたいです。

◎みゆきのふれあい旅行

四年生 石い かの花

今回のふれあい小旅行で愛知県岡崎市に行ってきたのしかったことは、おみそを食べたことです。ししょくしたときにおいしかったのでおみやげにおみそをくれました。二つ目は昔のことがよくしれたのしかったです。バスのなかでも、クイズとかだしてくれてバスのなかでもたいくつじゃないからずっとたのしかったのでまた行きたいと思いました。こんどはアンケートにも書いていただけみんなでおんせんにいきたいなあと思いました。

第十一回亀山市壮年ソフトボール大会参加

レクリエーション・体育部長

小林 研一

十月二十五日(日)時折激しい砂塵が吹き荒れる中でフットボール。御幸チームは、初参加の選手二名を含む十四名で二試合を戦いました。

本年度は二連敗で予選落ちしましたが、走攻守に果敢なプレーがあり、親睦の中にも真剣に戦う姿を見ることができました。

仕事・家庭サービス等お忙しい中で参加していただきました選手の皆様、本当にお疲れ様でした。来年度もよろしくお願いたします。

★ 試合結果

対白川チーム 四対一三
対城東チーム 七対一〇

★参加選手(敬称略)

大西崇之 大峰一幸
落合浩 倉田利彦
佐藤昌史 小林研一
小林昭一 五田出諭
永田昭史 野田健一
原田和志 本間高広
松田敏靖 松村和幸



第二十七回 御幸地区三世代交流会

「夢の出会い」みゆき」開催 十一月七日

◎文化祭を終えて

教育文化部 森中英夫

好天に恵まれ皆さんの参加、ご協力により文化祭を無事終えました。今年には部会の中で従来通りを一つでも変えて、事業の内容、準備、後片付け等時間の配分を考えて無駄を無くそうと考えましたが、まだまだ工夫の余地は、有るのではないのでしょうか。高齢の第一代、子供たちの第三代、そして、実際に活動する第二代が三世代交流の名の元で、地域の文化と交流をどうするかをもっと考える時期かも知れません。有難うございました。責任者として厚くお礼申し上げます。

(一)参加者の感想(一)

◎六年最後の文化祭

六年生 大西 侑



私は、六年最後の文化祭で、とっても楽しかったのは、店のお手伝いです。なぜかと言うと六年生にしか、できない仕事だからです。なので、一番楽しかったです。そして、ゴルフ担当だったんですけどみんながうまくて、ほとんどのみんながA賞ばかり持っていくので、私は、心の中でとってもびっくりしました。そして、私も、練習してみたら、5本中2本しか、入りませんでした。5本中3本入れたらいいんですけど、なので、とってもびっくりしました。そして、ピン

ゴは、やっぱり楽しかったです。子どもから、4番目だったので、新しい物ばかりでした。商品を選ぶのに、とっても時間を使ってしまった。で、六年生最後なので、残り一つ、六年生を送る会しかありませんでしたので、卒業まで、全力を出して、頑張っていました。

◎楽しかった文化祭

六年生 桜井 優月

今年は小学校最後の文化祭なのでとても楽しみにしていました。

文化祭で一番思い出に残った事が、2つあります。

一つ目はゲームの内容が全部とてもおもしろかった事です。全部のゲームをしていると、すごく面白くてハマっていました。三つのゲームの中で射的は、たくさん倒れました。ゴルフも、まだ入った数はいい方でした。けれど、ウォークコインゲームは一個も入らない時もあり、すごく難しかったです。ゲームの景品もかわいいのばかりでとてもうれしかったです。

二つ目はビンゴです。ビンゴはいつも景品がかわいいので楽しみにしていました。最初は全然数字が出なくて、当たり前始めると、どんどん近くの場所が当たったからうれしかったです。けど、最終的には、ビンゴになったのは、最後の方で、おそかったけれど自分のかわいいなと思う景品がまだ残っていて、とてもうれしくて、たのしいビンゴ大会でした。

最後に作品を出したら、今年は図書カードももらえてとても楽しかったです。有難うございました。

